

【地域次世代産業推進ファンド】 株式会社 Kyulux に対する投資について

株式会社地域経済活性化支援機構がアント・キャピタル・パートナーズ株式会社及び結和ソリューション株式会社と合併出資する RFI アドバイザーズ株式会社が運営する「地域次世代産業推進ファンド(以下、「本ファンド」という。)」は、株式会社 Kyulux(以下、「当社」という。)への投資を実行しましたので、お知らせいたします。

当社は、九州大学の安達千波矢教授が開発した第3世代の有機 EL 発光材料である Thermally Activated Delayed Fluorescence(以下、「TADF」という。)を実用化するために設立され、有機 EL 発光材料の開発、製造、販売を行っております。第3世代 TADF は生産コスト、材料の安定性に優れた第1世代である蛍光、発光効率に優れた第2世代のリン光の良い特徴を併せ持ち、実用化への期待が高まっております。

さらに当社は、第3世代の TADF と第1世代の蛍光の2つを組み合わせた第4世代の発光技術 Hyperfluorescence™(以下、「HF」という。)を開発しています。TADF は色純度の低さに課題がありましたが、HF では発光効率を維持したまま高い色純度を出すことが可能となります。HF のさらなる高性能化のため、ハーバード大学からライセンスを受けたマテリアルズ・インフォマティクス用システムを改良し、開発した当社独自の AI プラットフォーム「Kyumatic」を活用することで、HF 開発を加速させています。

本件は、当社の財務体質強化、また当社の経営陣と協調した事業基盤整備を通じて更なる成長をすることで、次世代を担う産業の創造に貢献するものです。今後も本ファンドは、構成組合員各社のネットワークやファイナンスノウハウを活用し、投資先事業者への投資とハンズオン支援等を通して、投資先事業者の更なる事業基盤の強化、雇用の創出、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【投資先の概要】

企業名	株式会社 Kyulux
本社所在地	福岡県福岡市
設立年月	2015年3月9日
資本金	100,000,000円
代表者	中野 伸之
従業員数(単体)	66名(2020年12月末現在)
事業内容	次世代有機 EL 発光材料の開発・販売



当社が開発する TADF 材料



HF 技術を用いた黄色発光有機 EL パネル(左側)
と蛍光材料のみ用いた有機 EL パネル(右側)

【地域次世代産業推進ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/37.html> 機構ホームページをご参照ください。

以 上

＜お問い合わせ先・ご相談の連絡先＞

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化支援本部: TEL 03-6266-0590